

私も何度となく修学旅行に行きましたが、初めてでした。いい記念になりました。

2日目、朝から小雨が降っていました。ちょっと嫌な予感がしました。荷物を整理し、朝食を済ませ、いよいよお世話になったホテルを出発です。まだ、小雨は降っていました。そんな中、ホテルの方々が横断幕をもってバスを見送ってくれました。いろんなことでお世話になり、親切にしてくださいました。ありがとうございました。

そして、**2日目最初の見学地「長崎歴史文化博物館」**に到着するころには、雨は上がっていました。まさに、奇跡が起きたという感じでした。ここでは、**専門のガイドさんに案内していただき、江戸時代の長崎の貿易や産業、生活などの様子を、分かりやすく説明していただきました。子どもたちも熱心にメモを取っていました。**



その後は、**最後のメインイベント「自主研修」**です。

8つの班に分かれて、自分たちで計画した場所を回りました。私が一緒に行った班は、「かもめ広場→めがね橋→グラバー園→大浦天主堂→出島資料館→県庁（昼食）→かもめ広場」というコースを行くようにしていました。最初のめがね橋は、きれいなめがねをした形になっており、昔の人の技術の素晴らしさを体感できました。もちろんハートストーンも見つけました。路面電車の乗り降りも順調で、予定よりも早くグラバー園に到着し、大浦天主堂と続けて見学しました。大浦天主堂は、私も久しぶりに中に入りました。写真撮影ができなかったのが残念ですが、古いながらも気品のある作りとステンドグラスの美しさに見とれ、しっかりと心のシャッターを押しました。そして、次は最後の見学地「出島資料館」です。江戸時代、外国貿易の玄関口として造られた出島。その頃の様子がいまも残っている建物や展示物がたくさんありました。畳の上にテーブルや椅子が置かれ、棚の中にはおしゃれなグラスや皿が収められており、西洋文化の薫りを感じることができました。昨年の11月に架けられた「出島表門橋」も渡りました。



見学を終えたら、お腹が空きました。予定どおりの時間でしたが、13時の昼食は、ちょっと遅かったようです。「トルコライス、トルコライス」と声に出しながら、できたばかりの県庁を目指しました。2階のレストランは、まだ多くのお客さんがいましたが、広かったので食券を買って、念願の「トルコライス」を食べることができました。600円でボリュームもあり、おいしくて大満足でした。我慢した甲斐がありました。

こうして、すべての班が無事に自主研修を終え、予定どおりの時間に帰路につきました。佐世保に戻ると小雨交じりでした。後で聞くと、佐世保は雨が降ったりやんだりの天候だったそうで驚きました。やはり、私の、いえいえ子どもたちの日ごろの行いのよさで、長崎市は雨が降らなかったのでしょうか。2日間、とても充実して、楽しい旅でした。保護者の方々には、いろいろとご協力をいただきました。ありがとうございました。

佐世保に戻ると小雨交じりでした。後で聞くと、佐世保は雨が降ったりやんだりの天候だったそうで驚きました。やはり、私の、いえいえ子どもたちの日ごろの行いのよさで、長崎市は雨が降らなかったのでしょうか。2日間、とても充実して、楽しい旅でした。保護者の方々には、いろいろとご協力をいただきました。ありがとうございました。



こうして、すべての班が無事に自主研修を終え、予定どおりの時間に帰路につきました。佐世保に戻ると小雨交じりでした。後で聞くと、佐世保は雨が降ったりやんだりの天候だったそうで驚きました。やはり、私の、いえいえ子どもたちの日ごろの行いのよさで、長崎市は雨が降らなかったのでしょうか。2日間、とても充実して、楽しい旅でした。保護者の方々には、いろいろとご協力をいただきました。ありがとうございました。

こうして、すべての班が無事に自主研修を終え、予定どおりの時間に帰路につきました。

佐世保に戻ると小雨交じりでした。後で聞くと、佐世保は雨が降ったりやんだりの天候だったそうで驚きました。やはり、私の、いえいえ子どもたちの日ごろの行いのよさで、長崎市は雨が降らなかったのでしょうか。2日間、とても充実して、楽しい旅でした。保護者の方々には、いろいろとご協力をいただきました。ありがとうございました。

お知らせです 先日の学級懇談の際にお話ししましたように、体育館の新築の計画が進められています。平成33年度中の完成をめどに、地域の方が利用する講堂を併設したものが、現在の世知原地区公民館の場所に新しく建築されます。完成するまでは、今の体育館を使うことができますので、体育の授業等に支障をきたすことはありません。今後、新たな情報が分かりましたら、その都度お知らせいたします。